

## 地域ヒアリングでの意見要旨

# 中軽井沢エリア

日 時：平成 30 年 9 月 21 日 14:00~15:30

場 所：中軽井沢区民会館

### ■地域の課題

---

#### ○町中について

- ・沓掛といえば町内で一番の繁華街だったが、中軽井沢に名前が変わってから下降気味である。
- ・商店の建物も歯抜けになり、建物があってもシャッターが閉まっている。
- ・人が楽しむような場所が無くなった。人が歩いておらず、元気がない。
- ・沓掛は水路の町だったが、道路などの整備が進むごとに消えてしまった。
- ・モータリゼーションが進みすぎて、路地が車だらけになった。
- ・国道が、中軽井沢を分断しているとも感じられる。

#### ○公園・湯川について

- ・湯川ふるさと公園は、湯川で下流地区（国道 18 号バイパス側）と、センター地区（浅間大橋南側）に分断されている。保全地区（しなの鉄道と浅間大橋の間）も活用できていない。
- ・長倉公園にもみの木が多く、太陽光が通らないような状況となり、ホテルがいなくなった。（改善に向けて活動している。）
- ・湯川を活かしたいが、反対等もあり、うまく進まない。土手の草も伸び放題になっている。（立ち入り禁止などで管理できない。）

### ■望ましい将来像など

---

#### ○賑わいの復活

- ・空き店舗にオフィスを設置し、中軽井沢で起業してもらえるような事はできないか。
- ・住みやすい地域なので、住居地としての観点から整備した方がよいのではないか。
- ・駅から歩けるまちづくりを意識すればよいのではないか。
- ・遊歩道やサイクリングロード等があればよい。
- ・星野エリアと中軽井沢の商店街を回遊してもらえよう、湯川沿いを遊歩道でつなぎたい。
- ・湯川という大きな財産がある。（水辺を活かさない手はない。）
- ・できる事から実施していきたい。
- ・中軽井沢に取り戻したい「賑わい」は、観光客によるものというよりは、主に生活者によるものである。